

2012年7月5日

釜ヶ崎講座
大阪港郵便局私書箱40号
大阪市西成区萩の茶屋1-9-7
釜ヶ崎日雇労働組合気付
事務局 090-2063-7704
kamakouza@cw2.bai.ne.jp
<http://cwoweb2.bai.ne.jp/kamakouza>
<http://blogs.yahoo.co.jp/kamagasaki Kouza>
郵便振替 00940-1-132778 『釜ヶ崎講座』

1. 第5回釜ヶ崎講座学習会開催のお知らせ

会員のみなさん、友人のみなさん、釜ヶ崎講座にたいする日常のご支援に感謝もうしあげます。

もう、ご存知の方も多いとは思いますが、「ホームレス自立支援法」が去る6月15日に衆議院、同20日には参議院において一部改正法案として審議、可決にいたりしました。今後、5年の時限立法として運用される運びとなったわけです。

2002年8月の同法の成立までには、ホームレス脱却にむけての運動主体側の幾多の労苦を伴ったとりくみの積み重ねがあったことは、まだ記憶に新しいところでもあります。釜ヶ崎においても、この10年間、「特別清掃事業」を柱とした数々の要求実現の運動がなされてきたことを忘れてはならないと考えます。

さて、総体としての日本のホームレス人口が1万人を割ったと言われる中、今日の失業問題、困窮問題解消は、図られないまま、状況は複雑に推移しております。今回、講座は、このホームレス自立支援法の延長成立にこの間、国会にて誠意をもって尽力されてきた民主党衆議院議員の中川おさむ氏をお招きして、同法成立に至る行動、議論の過程を中心にしたお話をお聞きしながら、この法の今後の活用はどうあるべきかを展望していき、理解を深めていく学習会を企画しました。

会員のみなさん、友人のみなさん、どうか積極的なご参加をお願いいたします。

日時・会場 7月21日(土) 午後6時開場・6時30分開始
西成市民館3階講堂

(大阪市西成区萩の茶屋2-9-1 06-6633-7200)

交通 JR新今宮駅東出口(旧フェスティバルゲート方面)
より徒歩8~10分

地下鉄御堂筋線「動物園前駅」7番出口より
同じく徒歩8～10分
地下鉄四つ橋線「花園町駅」より徒歩約4分
南海電車「萩の茶屋駅」より徒歩3分

講師 中川おさむ氏
(民主党衆議院議員・ホームレス自立支援議員連盟幹事長)

主催 釜ヶ崎講座

2. 「釜ヶ崎講座第17回講演のつどい」開催される!!

－原発と下請け被曝労働を考える－のテーマで

去る4月21日、西成、太子福祉館で第17回講演のつどいをもちました。大阪在住で公務員労働者である末田一秀さん(はんげんぱつ新聞編集委員)を講師にお願いしてお話をさせていただきました。今回のつどいでは、あの東日本大震災のもう一つの大きな事象である「福島原発事故」をテーマにして、わけても釜ヶ崎をはじめ、昔から「下請け人夫」として駆り出されてきた日本の原発労働のしくみと被曝の関係について勉強しました。

末田さんは原子力発電のしくみから分かりやすく説明してくれ、放射性物質の中身と体内被曝の意味、被曝労働へと何故いきつくのかを展開されました。そして原発で働けば必ず被曝すること、ゆえに真実をかくして隠ぺい仕事を伴う下請け労働構造が必要となること、そして非正規、下請け労働者に集中する体内被曝と劣悪な労働から守る取り組みの必要性を強調されました。参加者もそれぞれの思いで感想を語り、釜ヶ崎の労働者の仲間も労働者の命を守る運動を強めていく決意を語ってくれました。そして何よりも反原発の認識の重大さを釜の地で共有することができたと思います。当日の講師の末田さん、参加の皆さん、ありがとうございました。

3. 第43回釜ヶ崎メーデーがたたかわれる!!

釜ヶ崎講座も現地集会に参加、連帯のアップール

5月1日、この日は早朝より西成労働総合福祉センターまえでの釜日労によるメーデー参加呼びかけの情宣行動が始まりました。全港湾西成分会の仲間もセンター北側でメーデー集会をやっていました。反失業連絡会の仲間のメーデーの基調のあいさつ、就労を軸とした団決の闘いが訴えられました。医療連、キリスト教協友会、野宿者ネットワーク等、釜の地で運動している団体のあいさつのもと、釜講座もメーデー連帯のあいさつをのべました。集会は140名にも増えた仲間たちの隊列で

釜ヶ崎の街中へ向けてデモ。「仕事をよこせ」「野宿をさせるな」「原発はいらんぞ」「若い仲間の仕事のしくみをつくれ」等のスローガンを唱和しながら全世界の労働者と団結してこの1日を闘いました。

4、 2012 第41回釜ヶ崎夏祭り近づく。

釜講座は、8・14「特掃見学」、15「夏祭り釜ヶ崎ツアー」今夏もやります!!

かつて、釜の中で暴力手配師等のピンはねや不当就労扱いが日常茶飯事の頃、これらと闘う釜の労働者の心と体を元気づけるため、釜ヶ崎夏祭りはたたかいの中からつくられてきました。この歴史に学び、今日の釜の真実を理解するため、釜講座は本年も上記2つの企画を皆さんとともに楽しみながら実行いたします。どうか圧倒的なご参加を!!

- ① 「特掃見学」一釜の労働者の特別清掃事業の仕事を見学させてもらい、その姿から学び、歴史と今後の展望を学習する。

日時 2012年8月14日(火) AM7:00ごろ

釜ヶ崎日雇労働組合事務所 集合

- ② 「釜ヶ崎夏祭り、釜めぐりツアー」一恒例の釜のすべてのジャンルを知る水野阿修羅さんによるフィールドワーク。

日時 2012年8月15日(水) PM1:00

釜ヶ崎日雇労働組合事務所 集合

詳しくは、今後事務局までお問い合わせください。

5、 最後にお知らせ。

釜講座では2012年、「年会費」を徴収させて頂いております。同封の振り込み用紙にて宜しくお願いいたします。又、カンパもお受けいたしておりますので、皆様のご協力、ご高配をお願いいたします。

釜ヶ崎講座事務局